

コンテンツ取引市場について



平成19年10月29日
ソフトバンク株式会社

政府目標

今後10年間でコンテンツ市場を
約5兆円拡大させることを目指す



ソフトバンクグループは賛成します

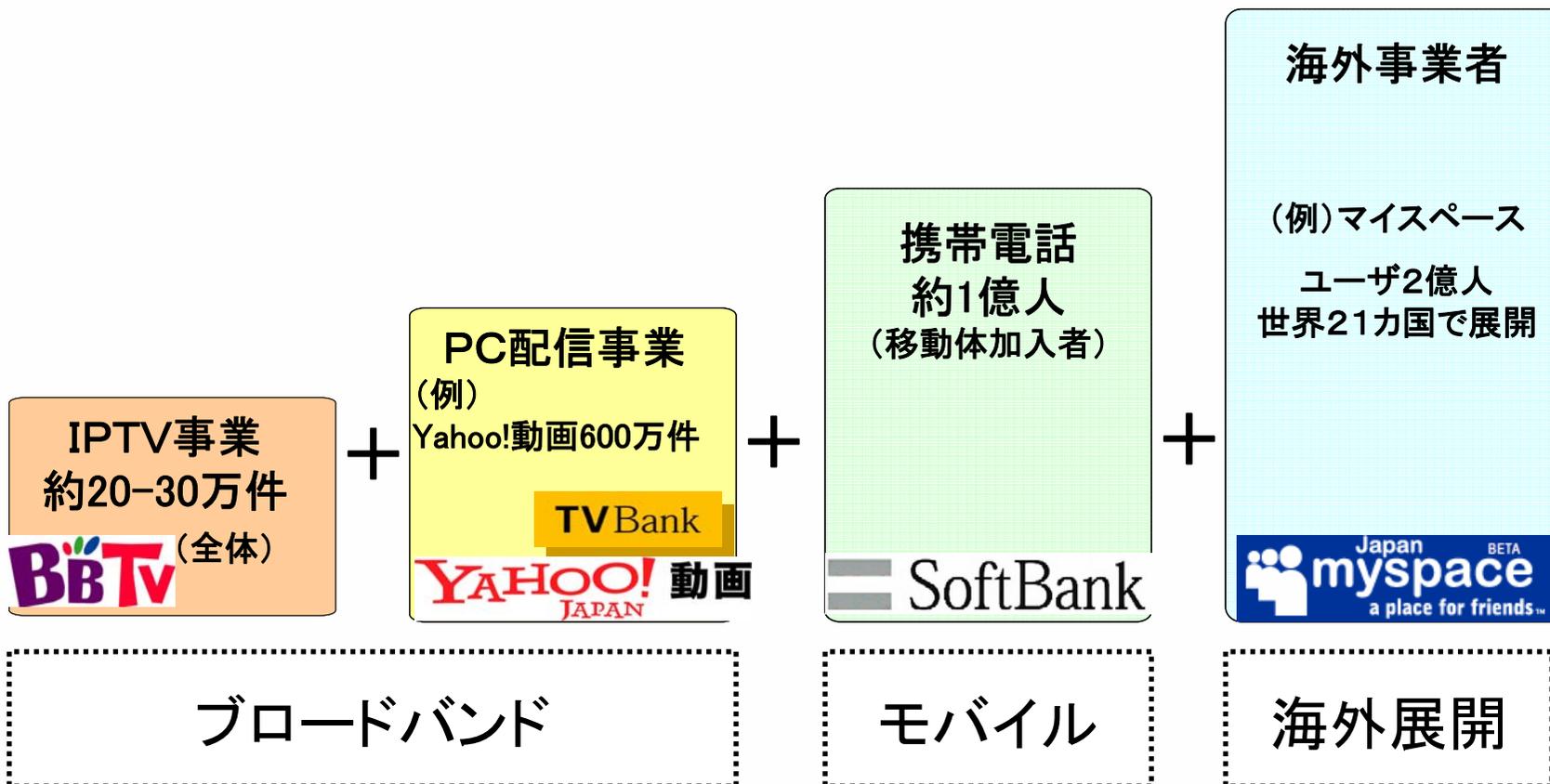
考え方

光ファイバー3000万回線、
携帯加入1億件時代を見据え
海外を視野に入れた展開を行うべき

実効的な市場が形成され、多様なコンテンツが適正価格で流通することに期待

- ◆ より多くの権利保有者と利用者に出会いに期待
- ◆ マーケティングデータ(過去の視聴率/興行収入等)の集約
- ◆ マーケット原理導入による、コンテンツ価値の適正化
- ◆ 権利情報の集約、一覧性による権利処理コスト削減に期待
- ◆ 適正なルールと、透明性の高いオープンな運営

光3000万回線、携帯加入1億件
海外展開を見据えた市場形成を検討すべき



※スライド中のロゴはソフトバンクグループの企業 数値は一部弊社推定値を含む

短期目標

二次利用(ブロードバンド配信等)による
一次利用への影響/効果等をトライアルすべき

中期目標

携帯向け放送サービス等
新たな技術/メディアでの活用を検討すべき

長期目標

将来を見据えた市場形成を

 ヤahoo! オークション
JAPAN

会員: 約640万人(法人1万件)
取扱高: 7,127億円

 Alibaba.com

中国No.1 BtoBイーコマース
200以上の国と地域から1,900万件を超える会員